

# 湾岸習志野インターETC 料金割引社会実験

～ 湾岸習志野 IC！ETC 割引 3ヶ月5割7km ～

## 実施要領

平成 16 年 9 月

国道 357 号社会実験推進協議会

## 第1条 適用範囲

本実施要領は、国道357号社会実験推進協議会が行う社会実験である「湾岸習志野インターETC料金割引社会実験」に適用する。

## 第2条 社会実験実施地域

社会実験の実施地域は、市川・船橋・習志野地区とする。実験区間は東関東自動車道の湾岸市川IC～湾岸習志野IC間とする。

## 第3条 社会実験の概要

千葉縣市川、船橋、習志野地区の湾岸地域には、東関東自動車道と国道357号が並行して位置するものの、一般道路である国道357号の交通量は約64,000台/日、大型車混入率は40.4%と高く、交通が集中し朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的な交通渋滞（主要渋滞ポイント：3箇所）が発生しており、一部の地域では騒音測定結果が、昼・夜間とも環境基準を超えている状態にある。

こうした地域の状況を踏まえ、本社会実験は、東関東自動車道の料金割引施策によって、国道357号を利用する交通の一部を東関東自動車道に転換させ、国道357号の交通渋滞・沿道環境改善といった課題解決方法を検討するものである。

さらに、社会実験の結果について効果・影響などを分析し、施策の有効性・効率性の比較検討を行うものとする。

なお、社会実験の内容としては、実験区間を3箇月間約50%割引（ETC利用車）にして行うものである。

### 【実施内容】

#### 1) 交通状況調査

断面交通量調査（転換交通量の把握）

- ・有料道路：東関東自動車道（湾岸市川IC、湾岸習志野IC、湾岸習志野TB）  
首都高速道路湾岸線（千鳥町ランプ、市川TB）  
京葉道路（篠崎IC、武石ICなど）

・一般道路：国道357号、国道14号、（主）船橋我孫子線、千葉船橋海浜線  
旅行速度調査（渋滞緩和効果の把握）

- ・一般道路：国道357号、国道14号、その他主要地方道

渋滞長調査（渋滞緩和効果の把握）

- ・渋滞ポイント3箇所（若松、浜町2丁目（若松団地入口）、日の出）

2) 交通状況以外の調査

沿道環境調査

市川・習志野地区の主要路線において騒音調査を実施。

アンケート調査

実験参加者及び非参加者に対してアンケート調査を実施。

市民生活への影響調査

日常生活への影響についてのアンケート調査を実施し分析。

3) 利用促進策の実施

各種、広報・PR 活動を実施。

第4条 実験項目

1. 実験計画策定

・計画策定、協議会運営

2. 実験の準備

・機器、施設準備、案内板等製作

3. 広報・告知

・企画、ポスター・チラシ作成

4. 実験の実施

・実験中の運用・管理

5. 効果計測

・交通量調査、アンケート調査等

6. 効果分析・施策評価

・実験の効果分析（一般交通量調査・利用動向調査等） 報告書作成

第5条 実験スケジュール

	H16			H17			備考			
	7	8	9	10	11	12		1	2	3
社会実験										
実験計画策定・準備	←————→									
広報・告知				←————→						
実験の実施										
効果計測				←————→						
効果分析・施策評価				←————→						